

Myctophidae
ハダカイワシ科



和名・学名：ホクヨウハダカ *Tarletoneania taylori*

地方名：福島県いわき市や茨城県ではハダカイワシ類をハダカメヒカリというが種を特定しているわけではない。

特徴：本種もアラハダカやススキハダカ、ハダカイワシと同様に日中は水深200mより深い大陸棚から大陸斜面に生息し、夜間は海洋の表層付近で動物プランクトンを食べる。最大で体長7cm程度になる。ハダカイワシ科の魚類は東北地方以南の暖海域に分布する種が多いが、ホクヨウハダカは北海道の太平洋沖以南に分布する。

体は細長く、側扁する。尾柄部はいちじるしく細長い。鱗は櫛鱗で落ちにくい。脂びれは臀びれ基底の後端上にある。

分布：北海道太平洋沖から千葉県銚子、駿河湾、西部太平洋に分布する。

写真・文：北川大二（東北区水産研究所）